

ワールド・オブ・ライズ (2008)

BODY OF LIES

メディア 映画

ジャンル サスペンス アクション

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 128分

初公開日 2008/12/20

公開情報 ワーナー

映倫 PG-12

【キャッチコピー】

どっちの嘘が、世界を救うのか。

【解説】

「ブラックホーク・ダウン」のリドリー・スコット監督、「ディパーテッド」のレオナルド・ディカプリオ、「グラディエーター」のラッセル・クロウという豪華タッグが実現した緊迫のアクション・サスペンス。危険な現場で使命を帯びる凄腕の работникと安全な場所から冷酷に命令を下すベテラン局員、対照的な2人のCIAエージェントを軸に、それぞれ重要任務を遂行するため味方をも欺く巧みな“嘘”の応酬で熾烈な頭脳戦を繰り広げていくさまをスリリングに描く。原作は中東問題に精通するベテラン・ジャーナリストにして作家のデイヴィッド・イグネイシアスが手掛けた同名小説。

世界中を飛び回り、死と隣り合わせの危険な任務に身を削るCIAの работникフェリス。一方、彼の上司はもっぱらアメリカの本部や自宅など平和で安全な場所から指示を送るベテラン局員ホフマン。そんな生き方も考え方も全く異なる彼らは、ある国際的テロ組織のリーダーを捕獲するという重要任務にあたった。しかし、反りの合わない2人は、フェリスがイラクで接触した情報提供者をめぐる意見でも対立。やがて、命懸けで組織の極秘資料を手に入れ重傷を負ったフェリスに、ホフマンは淡々と次の指令を出すのだった。フェリスは強引かつ非情なホフマンに不満を募らせながら、資料による情報のもと、次なる目的地ヨルダンへ向かうのだが…。

【クレジット】

監督	リドリー・スコット	Ridley Scott
製作	ドナルド・デ・ライン	Donald De Line
	リドリー・スコット	Ridley Scott
製作総指揮	マイケル・コスティガン	Michael Costigan
	チャールズ・J・D・シュリッセル	Charles J.D. Schlissel

原作	デイヴィッド・イグネイシアス
----	----------------

『ワールド・オブ・ライズ』
(小学館刊)

脚本	ウィリアム・モナハン	William Monahan
撮影	アレクサンダー・ウィット	Alexander Witt
プロダクションデザイン	アーサー・マックス	Arthur Max
衣装デザイン	ジャンティ・イエーツ	Janty Yates

編集	ピエトロ・スカリア	Pietro Scalia	
音楽	マルク・ストライテンフェルト	Marc Streitenfeld	
出演	レオナルド・ディカプリオ	Leonardo DiCaprio	ロジャー・フェリス
	ラッセル・クロウ	Russell Crowe	エド・ホフマン
	マーク・ストロング	Mark Strong	ハニ・サラーム
	ゴルシフテ・ファラハニ	Golshifteh Farahani	アイシャ
	オスカー・アイザック	Oscar Isaac	バッサーム
	サイモン・マクバーニー	Simon McBurney	ガーランド
	アロン・アブトゥブール	Alon Aboutboul	アル・サリーム
	アリ・スリマン	Ali Suliman	オマール・サディキ
	ヴィンス・コロシモ	Vince Colosimo	
	メーディ・ネブー	Mehdi Nebbou	
	マイケル・ガストン	Michael Gaston	
	カイス・ナシェフ	Kais Nashif	
	クララ・フォーリ	Clara Houry	